

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月24日

上場会社名 株式会社 アクシーズ

上場取引所 東

コード番号 1381 URL <http://www.axvz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々倉 豊

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 伊地知 高正 TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成26年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	7,798	0.0	134	△58.2	196	△50.3	152	△42.6
25年6月期第2四半期	7,796	△2.7	322	△22.4	394	△15.5	264	△7.9

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 142百万円 (△47.3%) 25年6月期第2四半期 270百万円 (△6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	27.07	—
25年6月期第2四半期	47.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年6月期第2四半期	8,732	—	6,354	—	72.8	1,131.52
25年6月期	8,129	—	6,282	—	77.3	1,118.58

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 6,354百万円 25年6月期 6,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,689	△0.7	185	△34.0	310	△24.3	195	△25.1	34.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	5,617,500 株	25年6月期	5,617,500 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	1,440 株	25年6月期	1,440 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	5,616,060 株	25年6月期2Q	5,616,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の金融緩和策や政府による成長戦略の効果により円安や株高基調が継続したものの、欧州の緊縮財政の影響による景気低迷の長期化や新興国の経済成長の鈍化、今後予定されている消費税増税の影響等を考慮すると、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

また、鶏肉業界におきましては、国内・輸入在庫がともに低水準で推移したことと、他の肉類に比べ安価である鶏肉の引き合いが強まったことにより、国内鶏肉相場は強含みに推移いたしました。しかしながら、飼料用穀物価格の高止まりが続いていることから、依然として厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高は77億98百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益1億34百万円（前年同四半期比58.2%減）、経常利益1億96百万円（同50.3%減）となり、四半期純利益は1億52百万円（同42.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①鶏肉関連

鶏肉関連事業におきましては、鶏肉及び鶏肉加工食品の販売が好調に推移しましたが、新規農場建設や加工工場設備の改修等に係る諸経費の増加により、売上高は64億17百万円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント利益は13百万円（同93.0%減）となりました。

#### ②外食

外食事業におきましては、店舗におけるコスト削減に努めたものの、セールスが伸び悩んだことから、売上高は13億81百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント利益は1億20百万円（同10.4%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ6億2百万円増加し、87億32百万円となりました。これは主に、たな卸資産が1億30百万円、有形固定資産が3億70百万円増加したこと等によるものであります。

##### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ5億29百万円増加し、23億77百万円となりました。これは主に、短期借入金が3億円、未払金が1億39百万円増加したこと等によるものであります。

##### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ72百万円増加し、63億54百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が9百万円減少したものの、利益剰余金が81百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、7億97百万円となり、前連結会計年度末と比較して72百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、2億42百万円の資金増加（前年同四半期は40百万円の資金減少）となりました。これは、たな卸資産の増加が1億30百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が2億20百万円、減価償却費が1億50百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、3億99百万円の資金減少（前年同四半期は65百万円の資金減少）となりました。これは、定期預金の払戻による収入が50百万円、投資有価証券の売却による収入が67百万円、貸付金の回収による収入が62百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が5億50百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、2億29百万円の資金増加（前年同四半期は94百万円の資金減少）となりました。これは、配当金の支払額が70百万円あったものの、短期借入れの実行が3億円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成25年8月2日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	774,676	807,494
受取手形及び売掛金	1,108,038	1,577,836
製品	162,461	174,674
仕掛品	204,259	241,246
原材料及び貯蔵品	595,346	676,806
その他	694,672	379,039
貸倒引当金	△432	△779
流動資産合計	3,539,021	3,856,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	347,337	448,497
工具、器具及び備品（純額）	521,941	799,407
土地	2,765,637	2,770,445
その他（純額）	96,714	83,809
有形固定資産合計	3,731,630	4,102,160
無形固定資産	18,668	11,609
投資その他の資産		
投資その他の資産	842,789	764,321
貸倒引当金	△2,306	△1,966
投資その他の資産合計	840,483	762,354
固定資産合計	4,590,782	4,876,125
資産合計	8,129,803	8,732,443
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	384,427	390,600
短期借入金	—	300,000
未払金	934,121	1,073,143
未払法人税等	31,712	80,119
その他	106,105	143,082
流動負債合計	1,456,366	1,986,946
固定負債		
社債	40,800	40,800
退職給付引当金	193,175	189,835
役員退職慰労引当金	104,718	106,975
その他	52,727	53,199
固定負債合計	391,421	390,811
負債合計	1,847,787	2,377,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	5,331,956	5,413,778
自己株式	△1,087	△1,087
株主資本合計	6,211,578	6,293,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,437	61,284
その他の包括利益累計額合計	70,437	61,284
純資産合計	6,282,016	6,354,686
負債純資産合計	8,129,803	8,732,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	7,796,542	7,798,882
売上原価	5,456,346	5,737,687
売上総利益	2,340,195	2,061,195
販売費及び一般管理費	2,017,579	1,926,445
営業利益	322,616	134,750
営業外収益		
受取利息	1,130	2,163
受取配当金	1,215	1,301
持分法による投資利益	43,535	10,962
為替差益	7,495	18,412
受取家賃	10,987	13,720
その他	15,416	15,829
営業外収益合計	79,780	62,390
営業外費用		
支払利息	3,796	869
その他	4,021	172
営業外費用合計	7,817	1,042
経常利益	394,579	196,097
特別利益		
投資有価証券売却益	—	27,294
受取保険金	47,405	—
特別利益合計	47,405	27,294
特別損失		
固定資産除却損	—	3,389
固定資産圧縮損	44,918	—
特別損失合計	44,918	3,389
税金等調整前四半期純利益	397,066	220,002
法人税、住民税及び事業税	140,353	75,388
法人税等調整額	△8,082	△7,410
法人税等合計	132,271	67,978
少数株主損益調整前四半期純利益	264,795	152,023
四半期純利益	264,795	152,023

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	264,795	152,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,162	△9,153
その他の包括利益合計	6,162	△9,153
四半期包括利益	270,958	142,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,958	142,870

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	397,066	220,002
減価償却費	126,468	150,540
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,788	△3,339
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7,334	2,257
受取利息及び受取配当金	△2,345	△3,465
支払利息	3,796	869
持分法による投資損益 (△は益)	△43,535	△10,962
固定資産圧縮損	44,918	—
受取保険金	△47,405	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△27,294
売上債権の増減額 (△は増加)	△119,296	△469,797
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△331,282	△130,659
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△216,861	318,686
仕入債務の増減額 (△は減少)	146,897	6,173
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	62,131	203,152
その他	△25,200	△25,610
小計	△16,770	230,551
利息及び配当金の受取額	2,345	3,465
利息の支払額	△3,768	△869
その他の収入	31,923	29,549
その他の支出	△4,021	△172
法人税等の還付額	41,386	2,222
法人税等の支払額	△91,138	△22,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	△40,042	242,637
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△60,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	60,000	50,000
有形固定資産の取得による支出	△195,356	△550,403
投資有価証券の売却による収入	—	67,477
貸付けによる支出	△20,400	△20,000
貸付金の回収による収入	144,400	62,500
敷金及び保証金の差入による支出	△1,440	△905
その他	7,023	1,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,773	△399,570
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△24,250	—
配当金の支払額	△70,198	△70,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,448	229,751
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△200,264	72,818
現金及び現金同等物の期首残高	1,357,312	724,676
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,157,048	797,494

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間（自平成24年7月1日 至平成24年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,278,974	1,517,567	7,796,542	—	7,796,542
セグメント間の内部売上高又は振替高	87	—	87	△87	—
計	6,279,061	1,517,567	7,796,629	△87	7,796,542
セグメント利益	186,813	134,210	321,023	1,592	322,616

(注) 1. セグメント利益の調整額1,592千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年7月1日 至平成25年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,416,883	1,381,999	7,798,882	—	7,798,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	—	180	△180	—
計	6,417,063	1,381,999	7,799,062	△180	7,798,882
セグメント利益	13,020	120,202	133,223	1,526	134,750

(注) 1. セグメント利益の調整額1,526千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。